

TOKYO AUTO SALON 2023 | 取材申請

TOKYO AUTO SALON (TAS) 2023へ取材目的で来場される方は取材申請をお願いします。
申請は当サイトで事前のオンライン手続きのみとなり、現地での当日申請受付は行いませんのでご注意ください。
以下の各項をよくお読みいただき、ご了承のうえお手続きください。**受付は当サイトで12月5日(月)正午開始**予定です。

申請資格 下記1～5いずれかに該当する「TAS 2023取材目的でご来場の報道関係者」に限り申請いただけます

- 1) 定期刊行物を発行する新聞社または出版社に属するジャーナリスト／編集者／記者／カメラマン
- 2) 衛星放送、ケーブルテレビを含むテレビ局または番組制作会社に属する番組取材班／当該番組の司会者／出演者
- 3) ラジオ局または番組制作会社に属する番組取材班／当該番組の司会者／出演者
- 4) 法人が運営するインターネット上のニュースまたは情報サイトのジャーナリスト／編集者／記者。当該サイトとは：
 - ・申請日以前に設立されていること
 - ・独自取材に基づく自動車関連ニュースを掲載し、且つ定期的に更新されていること
- 5) フリーランスのジャーナリスト／カメラマンは、AJAJ／JMS／JRPAのいずれかに所属しているか、所属していない方は上記1～4いずれかの報道機関と取材委託契約を結んでいること。この場合、別途委託契約を証明する書類と、直近の自動車関連記名記事あるいは過去のTAS取材記名記事を提出してください

以下はメディアパスの発行要件に該当しません

- a) SNS (YouTube、Facebook、Twitter、Instagramなど)
 - b) 広告代理店、PR会社、調査会社、マーケティング会社、アナリスト会社、コンサルティング会社
 - c) 報道機関所属であっても(営業、マーケティング、管理部門など)非編集職の方、取材目的のご来場でない方
 - d) 報道機関と取材委託契約がないフリーランスの方
 - e) 社内報、ニュースレター、メールマガジン、企業／その他機関のウェブサイト制作が目的の方
- ※上記a～eに該当する方が出展者の要請で来場される場合は、当該出展者へパス／チケットの手配をご依頼ください**
- f) 販売を目的としたビデオ／DVD、ほか映像コンテンツの撮影・制作 ※パスの有無を問わず当該行為は禁止です
 - g) 個人運営のサイト／ブログ、ファンサイト／コミュニティサイト、フォーラム
 - h) 違法あるいは社会通念を逸脱した内容、または公序良俗に反する恐れのある内容を含む媒体

※ 申請受付は2022年12月5日(月)正午～26日(月)正午です。
締切日時を過ぎての申請はお受けできません。また現地での当日申請受付は行いません。

申請にあたってのご注意

- ▶ 申請はおひとりずつお願いします。グループ申請や、ひとつのメールアドレスで複数の申請はお受けできません
- ▶ 1社(1媒体)あたりのパス発行枚数を制限する場合があります。各社最小人数でのご来場をお願いします
- ▶ 審査結果はメールでお知らせします(必ずしも申請の到着順とは限りません)。審査の結果メディアパス発行をお断りする場合がありますが、個別の理由は開示しません
- ▶ 審査を通過した方には受理証をお送りします。メディアパスのお受け取りは、受理証に記載の必要書類をご持参のうえ、取材日当日メディア受付窓口にお越しください(メディアパスは郵送していません)
- ▶ 受理証の名義変更はできません。代わりの方が来場される場合は、改めて来場者ご本人の申請が必要です
- ▶ メディアパスを取得された方は、取材記事を広報事務局宛て提出ください。ご提出のない場合、次回以降のパス申請をお受けできない場合があります

メディアパス、取材に関するお問い合わせ

東京オートサロン広報事務局 <pr@tokyoautosalon.jp>

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、下記内容を確認・同意のうえ、取材申請、ご来場をお願いします。
※ 申請受付は2022年12月5日(月)正午～26日(月)正午予定です。

取材申請時の注意事項

TOKYO AUTO SALON 2023開催中に万が一感染者が確認された場合、保健所／公的機関から当イベントにかかわるすべての関係者リストの提出を求められることがあります。取材のために来場される報道関係の皆さまにおかれましても、当該趣旨をご理解のうえ、申請時(申請フォームの入力)は以下にご留意ください。

- 番組の演者を含め、申請者は全員、必ず個人＝ご本人に連絡が取れる連絡先(電話番号・メールアドレス)を記入してください
- フリーランスの方も同様に、ご本人に直接連絡が取れる連絡先(電話番号・メールアドレス)を必ず記入してください
- 報道関係者来場リストは、会期中に会場で感染者が確認された場合、保健所／公的機関から提出を求められた時に限り開示します。これ以外の目的で本人の同意なく第三者に公開することはありません。なお、不受理となった申請情報はリストに含めません

以下に該当する方は取材申請が受理されていてもご来場いただけません

- 体調が思わしくなく(例：発熱、咳、咽頭痛、倦怠感、味覚・嗅覚異常などの症状がある)感染の可能性が疑われる場合
- 本人が感染者あるいは濃厚接触者と判定された後、隔離／外出自粛期間を経過していない場合
- 本人の同居家族や身近な方に感染者(疑われるケース含)あるいは濃厚接触者がいる場合
- 来場日から起算し14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への渡航歴があるまたは当該国・地域からの訪日者との濃厚接触がある場合

入場時の注意事項

- 入場時に検温を実施します。以下のうち、ひとつでも該当する方は入場をお断りします
※体温37.5℃以上
※感冒様症状(咳、咽頭痛、息苦しさ等)がある
※強い倦怠感がある
※味覚・嗅覚異常などの症状がある
- マスクの着用
※マスクはご自身でご用意ください(不織布推奨)。未着用の方は入場できません
※トールマスク(透明マスク／マウスシールド)やネックゲイター等の代替品不可
※場内では飲食時以外常時マスクを着用してください(飲食時は会話をお控えください)
- 手洗いの励行。手指の消毒(入口をはじめ場内各所に消毒用アルコールを設置します)

場内での注意事項

- メディアパスは取材中常時掲出してください。譲渡や使い回しは禁止します(番号と個人がひもづいています)
- 場内では常時マスクを正しく着用してください。アゴマスクや鼻出しマスクはNGです
- こまめな手洗いや手指の消毒を励行してください。また、咳エチケットにご留意ください
- ソーシャルディスタンスを確保してください
- メディアセンターは座席の間隔を空けて運用します。事務局があらかじめ指定した座席以外は使用できません
- 大声での会話、また密集・密接しての会話はお控えください
- 場内において密集・密接やマスクの未着用など感染リスクの高い状況が見られた際は、係員がお声がけする場合があります
- 幕張メッセ常設喫煙ブースは使用できません
- 来場中に体調が悪くなった場合は無理をせず速やかにご帰宅ください

運営スタッフや場内係員、出展者や出演者は、マスク／手袋／フェイスシールド等を着用します。
今後の新型コロナウイルス感染状況等により、開催日までに内容の変更や追加が生じる場合があります。